TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

主は王である 主の支配
ヤコブの手紙 4:13-17

2023年1月21日&22日
余沢 武 牧師

I. はじめに

こんにちは！ヤコブの手紙では、これまで次のことを学びました。

私たちが他人と対立するのは、神に自分が望むものを求めないからです。そして神に求めるときは、神の望んでおられることではなく、自分の欲しいものを求めるからです。

私たちが他人を批判するのは、私たち自身が神に裁かれているのを知らないからです。でも神は常に私たちに目を配り、私たちが神を愛しているか、つまり神を信頼し、御言葉に従っているか、そして他人を愛しているか見てくださっています。

今日は、私たちがどれほど簡単にこのような間違いを起こすか見ていきます。まず、祈りましょう。

II. 主の支配

(1) 謝った発言

ヤコブの手紙 4:13 を見ましょう。ここに例があります。「13 さて、『今日か明日、これこれの町へ行って一年滞在し、商売をして一儲けしよう』と言う人たち」

ヤコブが例に挙げた人たちは、4 つの事をしようと考えています。彼らはこう言っています。「今日か明日―」
① これこれの町へ行く
② その場所に一年滞在する
③ 商売をする
④ 一儲けする

ここに問題があることに気づいてください。もし問題があることに気付かないのなら、それもまた問題です。わかりますか。彼らは望んでいることを神にお願いしていないことです。そして、彼らは「神が望んでおられること」を全く望んでいません。今まで学んできたことから、これが対立を生む方式だと分かります。彼らはこうお願いするべきでした。
① 神よ、私たちはあの町へ行っていいでしょうか……しかし、御心のままに行ってください。
② 私たちはその町に一年滞在していいでしょうか……しかし、御心のままに行ってください。
③ 私たちはそこで商売をしてもいいでしょうか……しかし、御心のままに行ってください。
④ 私たちは一儲けしていいでしょうか……しかし、御心のままに行ってください。

数週間前に学んだように、私たちは「神が望んでおられること」を望まない限り、最終的には他人と意見が分かれ、他人と対立することになり、お互いと喧嘩します。

それだけではありません。この例に出てくる人たちは、恐らく他人を批判したり、裁いたり、神に対して罪を犯していたりするでしょう。なぜなら、彼らは間違っている目的を持っているからです。彼らの目的は1)神を愛すること―神を信頼し、御言葉に従うこと、そして2)人を愛すること、ではないからです。

神は次の事で私たちを裁いたりはしません。
① どこに住んでいるか
② そこでどれぐらい滞在するか
③ そこで何をするか
④ そこで成功するかどうか

でも神は、私たちが神を愛しているか、神を信じて御言葉に従っているか、そして他人を愛しているかどうかで裁きます。私たちがどこに住んでいるか、そこでどれぐらい滞在するか、そこで何をするか、そしてそこで成功するかどうか、ということは関係ありません。

だから、本当に尋ねるべき質問はこうです。私たちは神を信頼し、御言葉に従って、その過程で周りの人たちを愛することをしますか。

聖書の世界観は、私たちの考え方を一変させます。それはつまり、私たちが次のような事を言わない、ということです。
① 私は日本で 2 年間働きます。仕事はあれやこれをしてお金を稼ぎます。
② 私はこの学校に 4 年間通って、あれやこれを勉強して卒業します。
③ 私はこの奉仕またはミッションを 1 年間務めて、あれやこれをして実を実らせます。
④ 私は結婚して、子どもを産み、あれやこれをして幸せな家庭を築きます。

代わりに、こう祈るべきです。「神様、私は日本で働き、この学校に通って、奉仕を務め、結婚をして、成功を収められるでしょうか。しかし、御心のままに行ってください。」そして神を信頼することに心を注ぎ、御言葉に従い、その過程で出会った人たちを愛することです。

そうでなければ、私たちは他人と対立することになります。他人を非難したり、裁いたりして、神に対して罪を犯したりします。これが聖書に基づいた、クリスチャンの世界観です。

(2) あなたがたは霧にすぎない

ヤコブ、理由をこう説明しています。**14 節**を見ましょう。「**[14] あなたがたは明日のことも、自分の命がどうなるかも知らないのです。あなたがたは、つかの間現れ、やがては消えてゆく霧にすぎません。」**

ヤコブは言います。例にいる人たちの言っていることは間違っているのは、私たちは露や霧のようなものだからだ、と。

温かい空気の水分子、H_2O、が冷たい空気で冷やされると、空気中に小さな水滴となります。それが露または霧です。水分子 H20 が一時的に液体となっている状態です。

でも空気が温められると、また露や霧は気体になり、消えてしまいます。

そして、その変化の過程では何も失われません。

人間の体も同じです。私たちの体はこの世に既に存在している元素 、つまり炭素と水素と酸素、土に含まれる幾つかの元素、そして水と空気でできています。それらの元素はまず植物や動物に取り入れられて、私たちがそれを食べることで一時的に体の一部になるのです。

しかし、私たちは死んだとしても、すべての元素は土や水や空気に戻っていきます。そしてその過程では何も失われません。それが私たちの状態です。それらの元素が一時的に変換したもので、自分の存在をコントロールすることはできません。

つまりヤコブは私たちに「なぜあなたがたはすべての元素を造り、それを維持し、コントロールしている神のように振舞うのですか」と尋ねているのです。

(3) 主の支配

ヤコブはこう続けます。**15-16 節**です。**「むしろ、あなたがたは、『主の御心であれば、生きて、あのことやこのことをしよう』と言うべきです。ところが実際は、見栄を張り誇っています。そのような誇りはすべて悪です。」**

ヤコブは、私たちに何も計画するなとは言っていません。彼が言っているのは、もし私たちが明日の自分の存在をコントロールする力がないのなら、そのことを認めるべきだということです。

6 歳の子供でも、それを認めることを知っています。もし 6 歳の男の子が両親と一緒にアメリカに行ったら、物事をコントロールして決める人が誰か分かるでしょう。

その男の子に何をしたいか計画して、行きたい場所を書きだすように言ったとします。その子は、ディズニーランドで遊ぶ、好きなテレビ俳優に会う、ホワイト・ハウスで大統領に会う、といったリストを作るかもしれません。

しかし、男の子に「本当にディズニーランドへ行くの？」と尋ねたら、その子は両親の顔を見てこう言うでしょう。「行ってもいい？」、と。男の子は、自分がディズニーランドへ行くかどうか、自分が決める権利を持っていたり、親の助けなしに行くことがでたりするふりはしないでしょう。両親が決めたことが、実際起きると知っています。

6 歳の子どもでも、自分が両親に全面的に頼って生きていることを認めて、敬っています。なぜ塵でできている人間の私たちが、自分の創造主である神を全面的に頼って生きていることを認めず、神を敬うことをしないのでしょうか。

ヤコブは、**「ところが実際は、見栄を張り誇っています。そのような誇りはすべて悪です」**と言っています。塵が創造主のように振舞おうとしたら、その時こそ私たちには幾つもの問題が生じます。私たちは互いに対立するようになります。そして互いに批判しあうようになるでしょう。

そうではなく、両親を全面的に頼っている 6 歳の子供のように、私たちも神を全面的に頼り「御心のままに行ってください」と言うべきなのです。

（4） まとめ

ヤコブは 17 節でこう結論づけています。**「[17] だから、なすべき善を知りながら行わないなら、それはその人の罪です。」**

ここでいう「なすべき善」は、私たちが神を全面的に頼って生きていることを認め、御心を求め、神を信頼し、御言葉に従い、他人を愛することに心を注ぐことで神を敬うことです。

ヤコブは**「これをしないのであれば、神に対して罪を犯している」**と言っています。そしてこれが、私たちが絶えず他人と対立したり、他人を批判したり、他人を裁いたりしている理由なのです。

でもヤコブが何を言おうとしているかを間違えないでください。
① 本当の問題は、他人と対立していることではありません。でも問題のひとつです。
② 本当の問題は、他人を批判していることでもありません。でもそれも問題のひとつです。
③ 本当の問題は、私たちは自分たちが誰であるかを知らないことです。私たちは傲慢で、悪なのです。そして神が誰であるかを知りません。神は万物を支配する神だと知らないということです。

聖書には**「主を畏れることは知恵の初め」と書かれています。（箴言 9:10a）**

自分に聞かないといけないのはこれです。「私たちは神に全面的に頼っていることを認め、神の御心を求め、神が私たちに望んでおられることに心を注いでいるか。神を愛し、神を信頼し、神に従っているか。そして、神が私たちの周りに遣わしてくれた人たちを愛しているか。」
① 職場で「御心のままに行ってください」と言って、神を信頼し、御言葉に従い、他人を愛することに心を注ぎますか。
② 学校で「御心のままに行ってください」と言って、神を信頼し、御言葉に従い、他人を愛することに心を注ぎますか。
③ 奉仕で「御心のままに行ってください」と言って、神を信頼し、御言葉に従い、他人を愛することに心を注ぎますか。
④ 結婚生活や家庭で「御心のままに行ってください」と言って、神を信頼し、御言葉に従い、他人を愛することに心を注ぎますか。

ヤコブは**「だから、なすべき善を知りながら行わないなら、それはその人の罪です」**と言っています。もし私たちの人生の目的がそうでないのであれば、神に対して罪を犯していることになります。私たちは十字架の前に行って、次の事をするべきです。
① 神に対して罪を犯していると告白する。
② イエスが私たちの罪と傲慢を贖うために死に、復活したことを信じる。
③ 神に私たちを赦し、変えてくださるようにお願いする。
④ 神に私たちの人生を委ねましょう。

今日そうしてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg0423jp

★クラス 301
賜物発見クラス
2月5日（日）13：00～17：00
★クラス 401
ミッションの発見
2月19日（日）13：00～17：00
★クラス 101
教会員になるためのクラス
2月26日（日）13：00～17：00

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター
月1回～各礼拝の時間（特に3時、5時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

3．日本語字幕作成/オペレーター
月1回～土曜日16時～
プロプレゼンターというソフトで翻訳された原稿を字幕に落とします。操作は簡単で1回のトレーニングで作成できるようになります。作成に1時間くらいかかります。その後19時からの字幕オペレーターもお願いします。

4．日本語レイアウト&印刷（女性募集）
月1回～土曜日16時～
TBCに来て作業します。この今見ている紙を作成してもらう作業です。ひな形に翻訳された原稿を入れて、読みやすくレイアウトし、印刷してもらいます。MS WORDが使える女性を募集しています。英語力不要

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org